

# 町の考えを問う

## 7議員が一般質問に立つ

### 全質問事項

- 田中紀吉**  
1. 渡邊町政一期目(3年間)の成果と課題、4年目の目標は
- 野原和夫**  
1. コロナ禍の中で町の対策、対応は
- 山中博子**  
1. 林業機械貸付の利用状況と成果・課題について
- 野口守隆**  
1. 学校教育のデジタル化について
- 小島利枝**  
1. ケアラー支援について -ケアラーの心身への負担軽減のために-
- 岡野茂**  
1. 観光事業の現状と今後の対応について
- 神山俊**  
1. イベントや行事等に支援を  
2. 「パートナーシップの認証制度」の導入を

### 一般質問とは

一般質問は、議員が町の行財政全般にわたって、執行部に対し疑問点をただしたり、政策の変更、是正、あるいは新規施策の提案などを行うことです。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、通常60分以内としている持ち時間を「30分以内」と制限を設けて実施しました。



三波くん

### 渡邊町政一期目の成果と課題、4年目の目標は

町長 田中紀吉



○ 少子化出生者数は、平成30年2月1日1万1480人、47人の出生、令和3年2月1日1万911人、42人、569人の減少。

○ 町の活性化、魅力アップは、

○ 観光推進室を立ち上げ、

低山ハイキングを目的に、弓立山進入路の用地買収や、玉川地区の愛宕山遊歩道の整備、観光協会を明覚駅舎に移転(令和3年4月)し、駅前の賑わい創出など活性化に取り組む。

○ 「食と教育で選ばれる町を目指す」

町については、「食」に関しては、学校給食の充実、地産地消の向上を図っており、町立保育園に管理栄養士の常駐を実施した。「教育」に関しては、町内小・中学校に学習支援員や学校生活支援

員を配置し、児童生徒一人一人に寄り添う教育環境の実現に努めている。

○ 民間経営感覚から見ての変化・成果は、40数年の豆腐製造業と消防団活動などの人生経験を活かし、令和元年の大規模山林火災での自衛隊派遣依頼、台風19号における災害対策本部での指揮、令和2年からの新型コロナウイルス対策などの重要な局面において、やる・やらないを的確に判断してきた。



工事中の明覚駅



### コロナ禍の中で町の対策、対応は

町長 総合相談窓口は保健センター

野原和夫



○ 感染者を含めた医療、健康についての対策、対応については、

○ 医療については全て県が対応している。町としては、食料品や衛生用品などの自宅療養に必要な物資を詰め合わせた「差し入れ

パック」を無料で届けるサービスを開始した。

○ 教育、子育てについては、町内各小・中学校では、国が策定した「学校の新しい生活様式」、県が策定した「新型コロナウイルス感染症防止対策ガイドライ

ン」等に基づき、学習支援員の配置や関連物品の購入に国庫補助事業を活用しつつ、感染防止対策を実施している。

○ コロナ禍で仕事が減少している。生活、雇用につ

職を失い、仕事の減少により生活困窮となった方の相談対応は、社会福祉協議会、アスポート相談支援センター、西部福祉事務所などと連携し、個々の状況に応じた支援を行っている。

○ ワクチン接種の計画は、更に、総合相談窓口は、機関による個別接種、町が会場を用意する集団接種での対応を計画している。(3月2日時点での情報) 総合相談窓口は保健センター。

### 林業機械貸付の利用状況と成果・課題について

町長 山中博子



○ 林業機械貸付要綱には、フォワーダ、バックホウ、運搬車、新割機の4台の林業機械について定められている。平成28年度に購入された機械等級区分製材測定器は要綱や貸付状況にもないが現在どうなっているの

か。

○ 役場に保管し、要綱には貸出していない。

○ フォワーダ、バックホウ、新割機は年平均3回に満たない貸付。運搬機は貸付なし。貸付増の活動は、

○ 高性能林業機械は、森

林整備促進のために使用するもので、新割機等は、要綱整備に合わせて貸出しを開始した。ホームページ等に載せている。

○ 1千万円以上の林業機械の貸付最長は連続37週だったが貸付途中で貸付先

の保管状態や使用状況等は定期的に確認しているのか。

○ 貸付前後に確認し、貸付中は確認していない。

○ 地方創生加速化交付金を活用した事業の実施前後の移住者数、新規雇用者数増加・効果はあったのか。

○ 森林資源の積極的活用による地域産材育成事業で申請したもので効果としては間伐、皆伐、作業道の整備、木材の搬出が行なわれた。



フォワーダ